SDGs新聞	YKK AP株式会社
台風から家や家族を守れ！	

SDGsラジオを読んでみよう！

台風が近づくと、学校がお休みになることがありますよね？今、日本では台風による大きな被害が増えています。
強い風で物が飛んでしまい、窓ガラスが割れたり、家が傷ついたりすることがあります。
そこで、割れにくい窓ガラスやシャッターをつくり、人々の安全を守っているのが、
窓の会社「YKK AP（ワイケイケイエーピー）」です。
安全対策に優れたYKK APの窓ガラスなら、膜を挟んだ2枚のガラスからできていることから、
割れにくく、破片が飛び散ることを防げるんですよ。
さらに、そこにシャッターを設置することで、飛んできたものから窓を守ることができます。
また、シャッターは防犯にも効果的です。
風に強い商品をつくって、人々に安心で、安全な毎日を届ける。
災害から家や家族を守るためには、日頃の備えがとても大切。
みなさんも、安心で安全な毎日を守るために、今、できることは何か？
ぜひ、話し合ってみましょう。

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！

画像参照：台風による家の被害（YKK APのHPより）

ここ数年、日本では台風による被害が増えています。台風は強い風と大雨をもたらすため、台風の強い風で物が飛んで、窓ガラスが割れたり、家が傷ついたりします。また大雨は川や道に水をあふれさせます。これらの被害を防ぐためには、しっかりとした備えが必要です。例えば、窓やドアをしっかりと閉めたり、家の周りを片付けて風に飛ばされやすい物をしまうことが対策になります。また、最近では台風に強い素材や技術を使った建材が増えていて、これらを活用することで家や家族の安全を守ることができます。

画像参照：家の台風対策（YKK APのHPより）

窓の会社「YKK AP」では、台風などの自然災害から人々を守るために、割れにくい窓ガラスやシャッターを製造しています。2枚のガラスの間に膜を挟み込んだ窓ガラスは、風で飛んできたものが当たったとしても割れにくく、万が一割れても破片が飛び散らないようになっています。そしてシャッターを取り付ければ飛んできた物から窓を守ることができます。また、防犯にも効果的です。さらにYKK APでは、風の力に強くて大雨でも雨水を通しにくい台風対策の窓も作っています。これらの雨や風に強い製品を使うことで、家や家族の安全を守ることができます。
災害から家を守るためには、普段からの備えが大切です。みなさんも、今できることを考えて、安心で安全な生活を守りましょう。

キーワード

建材

建材は、家やビルを作るときに使う材料のことです。木や鉄、コンクリートなどがあり、建物を作るのに必要です。

シャッター

窓の外側につけるふたのようなものです。雨や風を防ぎ、強い日差しを和らげたり、泥棒が入るのを防いだりします。

自然災害

自然災害は、地震や台風、大雨など自然が起こす大きな被害のことです。家が壊れたり、道路が通れなくなったり、建物が水浸しになったりします。

対象ゴール

みなさんにできること！	
台風から家や家族を守るために、今できる備えをしてみましょう。	
おさらい	● 日本では台風による被害が増えている。 ● 台風の風に強い素材や技術を使った建材が増えている。 ● YKK APでは割れにくい窓ガラスやシャッターを製造している。

メモ

SDGsラジオ